



広報佐久

平成30年
佐久市議会 第3回定例会

第3回定例会が開かれました



平成30年佐久市議会第3回定例会が8月29日に開会し、9月27日までの30日間の会期で開かれました。市長が提案した議案は、招集日に提案した、専決処分報告1件、条例案1件、事件案2件、決算認定14件、予算案3件と9月13日に追加提案した諮問案1件の合わせて22件で、いずれも承認・可決・認定・同意されました。

また、9月13日には議員から条例案1件が提出され、可決されました。

専決処分報告

7月4日付けで専決処分した平成30年度佐久市一般会計補正予算（第2号）、7月24日付けで専決処分した平成30年度佐久市一般会計補正予算（第3号）および8月6日付けで専決処分した平成30年度佐久市一般会計補正予算（第4号）の3件について、議会の承認を得ました。

このうち、平成30年度佐久市一般会計補正予算（第2号）は、市有施設のブロック塀撤去等経費に係る補正です。

平成30年度佐久市一般会計補正予算（第3号）は、佐久長聖高等学校が第100回全国高等学校野球選手権記念大会出場に伴う佐久市スポーツ

全国大会出場交付金に係る補正です。

また、平成30年度佐久市一般会計補正予算（第4号）は、田口村財産区議会議員の欠員に伴う補欠選挙執行経費に係る補正です。

条例

○佐久市長期継続契約を締結することができる契約を定める条例の一部改正条例

長期継続契約の締結に当たり、借り入れる物品の耐用年数、提供を受ける役務の性質等を契約の目的に照らして必要と認める場合、契約の期間を5年以上とすることについて定めました。

○佐久市議会委員会条例の一部改正条例

新しい会派が結成されたことに伴い、議会運営委員会の新しい委員を選任するに当たり、同委員会での調査・審査の実績を積んだこれまでの委員の構成を維持しつつ、今後同委員会の調査・審査を円滑に進めるため、委員の定数を増員するほか、委員の定数の明確化を図るため、所要の規定を整備しました。

事 件

○市道の路線認定について
新たに1路線を認定することについて、議会の議決を得ました。

○体育施設の指定管理者の指定に係る議決事項の変更に
ついて

平成29年佐久市議会第1回定例会において、議案第20号として議決を経た体育施設の指定管理者の指定に係る期間の変更について、議会の議決を得ました。

決 算

平成29年度一般会計決算と13の特別会計決算について、監査委員の意見を付けて提出し、議会の認定を得ました。

また、下水道事業特別会計については、利益および資本剰余金の処分について、議会の議決を得ました。

予 算

平成30年度一般会計補正予算(第5号)と特別会計補正予算(2会計)が可決されました。

このうち、一般会計補正予算(第5号)は、国・県の補助採択による事業、緊急的に発生した事業等について、11億1,186万5千円を追加し、総額を455億886万5千円としました。

なお、補正の主な内容は、次のとおりです(万円未満は切捨て)。

〔一般会計補正予算第5号〕

▼小学校施設整備事業費(学校施設内での熱中症対策として緊急に対応した施設備品購入経費の増額)

170万円

▼中学校施設整備事業費(学校施設内での熱中症対策として緊急に対応した施設備品購入経費の増額)

50万円

▼市債元金償還金(任意の市債繰上償還元金)

9億9,958万円

諮 問

12月31日をもって任期満了となる人権擁護委員7名について、高橋節子、土屋礼子の両氏を再度推薦するとともに、木内美佐子、土屋浪子、吉澤隆、簾田雅恵、日向富美子の各氏を新たに推薦することについて、議会の同意を得ました。

